



Cisco APIC-EM でのアプリケーションの有効化

- [Cisco APIC-EM アプリケーションの分離, 1 ページ](#)
- [アプリケーションの有効化および無効化, 1 ページ](#)

Cisco APIC-EM アプリケーションの分離

Cisco APIC-EMは、個々のアプリケーションをコア インフラストラクチャから分離されたものとして扱います。具体的には、GUI または CLI を使用して、アプリケーションごとにコントローラでの実行を有効にしたり、無効にしたりすることができます。このリリースでは、次のアプリケーションがサポートされています。

- [PnP] : コントローラにネットワーク PnP サービスおよび機能を提供するアプリケーション。
- [IWAN] : コントローラに IWAN サービスおよび機能を提供するアプリケーション。



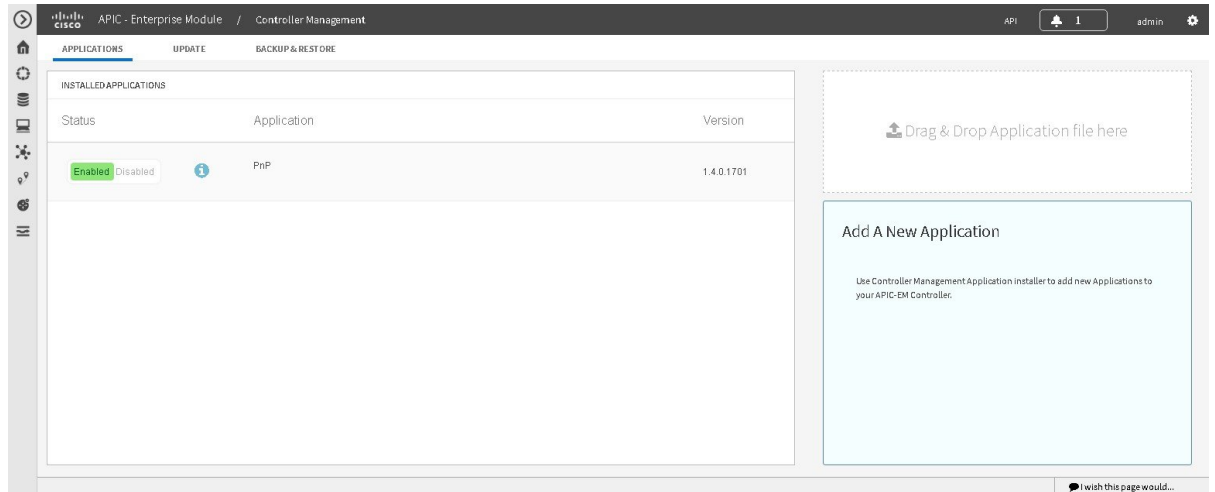
(注) 各 Cisco APIC-EM アプリケーションバンドルは、サービスバンドル、メタデータファイル、およびスクリプトで構成されます。ただしこの特定のリリースでは、アプリケーションバンドルが ISO イメージの一部としてのみ提供されます。

アプリケーションの有効化および無効化

このリリースの Cisco APIC-EM は、個々のアプリケーションをコア インフラストラクチャから分離されたものとして扱います。具体的には、アプリケーションごとにコントローラでの実行を有効にしたり、無効にしたりすることができます。このリリースの Cisco APIC-EM は、IWAN および PnP アプリケーションの有効化または無効化のみをサポートします。今後のリリースでは、この機能での追加アプリケーションをサポートする予定です。

アプリケーションの管理手順は、Cisco APIC-EMGUI の [Applications] タブから実行できます。

図 1 : [Applications] ウィンドウ



はじめる前に

Cisco APIC-EMが正常に導入され、動作している必要があります。

管理者 (ROLE_ADMIN) 権限、およびすべてのリソースへのアクセス権 (RBAC スコープを [ALL] に設定) またはグループ化するすべてのリソースを含む RBAC スコープが必要です。たとえば、特定のリソースセットを含むグループを作成するには、これらのリソースへのアクセス権が必要です (グループ化するすべてのリソースをカスタム RBAC スコープとして設定)。

Cisco APIC-EM を使用してタスクを実行するために必要なユーザ権限と RBAC スコープについては、「Cisco APIC-EM の設定」の章の「ユーザ設定」を参照してください。



重要

Cisco APIC-EMのアプリケーションを有効化および無効化すると、一定期間にわたってコントローラのダウンタイムが発生する場合があります。そのため、これらの手順はネットワークのピーク以外の時間帯またはメンテナンス期間中に実行するようにスケジュールすることを推奨します。

ステップ 1 [Home] ウィンドウで、画面右上の [admin] または [Settings] アイコン (歯車) をクリックします。

ステップ 2 ドロップダウンメニューの [App Management] リンクをクリックします。

ステップ 3 表示された [Applications] タブを確認します。
[Applications] タブは次のフィールドで構成されます。

- [InstalledApplications] : コントローラに現在インストールされているアプリケーションと、そのステータス (有効または無効) およびバージョンを表示するフィールド。

- [Drag & Drop] : ダウンロードおよびインストールするアプリケーション ファイルをドロップできるフィールド。

ステップ 4 [Installed Applications]フィールドで、コントローラに現在インストールされているアプリケーションと、そのステータス（有効または無効）およびバージョンを確認します。アプリケーションの追加情報を確認するには、情報アイコン（青丸の「i」記号）をクリックします。

[General information]	アプリケーションに関する一般情報（定義、バージョン、デフォルトで有効にできるかどうか、このリリースで無効にできるかどうかなど）を表示します。
[Requires]	このアプリケーションが依存している他のアプリケーションを表示します。アプリケーションが適切に動作するかどうかは、インストールおよび有効化された実行中の他のアプリケーションによって決まります。
[Services Provided]	アプリケーションによってインストールされるサービスおよびサービス バージョンのリストを表示します。

ステップ 5 コントローラ GUI の [Drag & Drop]フィールドに、更新済みのアプリケーションをドラッグアンドドロップします。

重要 この特定のコントローラリリースでは、アプリケーションバンドルはISOイメージの一部としてのみ提供されます。したがって、この手順は現在使用できません。

ステップ 6 アプリケーションアップロードのステータス バーを確認します。アプリケーションアップロードに必要な時間は、ファイルのサイズによって異なります。アップロードが完了すると、[Installed Applications]フィールドに新しいアプリケーションが表示されます。

(注) 次の条件が満たされていない場合は警告メッセージが表示されます。

- 前提条件となるアプリケーションバンドルがコントローラで有効になっていない。
- メモリ、CPU、および/またはストレージのシステム要件が満たされていない。

重要 この特定のコントローラリリースでは、アプリケーションバンドルはISOイメージの一部としてのみ提供されます。したがって、この手順は現在使用できません。

ステップ 7 [Enable]ボタンをクリックして新しいアプリケーションを有効にします。確認を求めるプロンプトが表示されたら、[Ok]をクリックします。

- (注) 次の条件が満たされていない場合は警告メッセージが表示されます。
- 前提条件となるアプリケーション バンドルがコントローラで有効になっていない。
 - メモリ、CPU、および/またはストレージのシステム要件が満たされていない。
-

次の作業

[Installed Applications]フィールドを確認します。アプリケーションのステータスが [Enable] に変わっている場合は、コントローラでアプリケーションにアクセスして使用します。